



昭和50年6月号

発行所 東郷町役場
編集人

スリップに注意

雨の日の交通事故防止

例年、梅雨期に入るとスリップや転落事故などの重大事故が発生しています。つきのことにご注意して、交通事故をなくすようにつとめましょう。

坂道やカーブ、雨にぬれた舗装道路などは必ずスリップしますから、速度はひかえめに、車間距離は十分とり、安全な速度で運転するようにしましょう。

雨の日や雨あがりには、路肩が弱くなり道路がくずれやすくなります。そのため転落事故を起しやすいので、無理な積載をやめ、路肩の通行は避けましょう。

雨が降ると、落石による事故も多くあります。山間部やガケ下の道路を通行するときは、十分注意しましょう。

雨の日は、晴れの日より制動距

離が長くなり、このため思わぬ事故を起しがちです。急ブレーキはスリップしますので、ブレーキ操作は早目に、しかも確実にしましょう。

雨の日は、視界が悪くなり、とくに夜間運転は危険ですから速度に注意し、ワイパーを完全に作動させ、前方側方が見えやすいようにして運転しましょう。

かさをさして自転車に乗ることは禁止されています。雨ガッパを着ましょう。また雨ガッパを着たときは、ズキンをあまり深くかぶらないよう注意しましょう。

梅雨期には、運転者はもちろんですが、歩行者の方も十分注意し町内から一件の交通事故も出さないようにしましょう。

.....として保存しましょう.....

第三日曜日(十五日)は 家庭の日



点滴

アユ漁

日ざしもぐんと強くなる

六月は、初夏から真夏に移りかわるときです。梅雨にはまだ間があると思っているうちにしとしとやってくるのであわてさせられるこのごろです。

▽六月一日はアユ漁の解禁日です。清流の小公子といわれるほどアユは何といっても川魚の王様といえましょう。「釣り暮らし帰れば母に叱られき叱れる母に渡しき鮎を」... 牧水先生は歌集黒松の中でアユつりの思い出をこう詠んでいます。

▽ことしは例年になくアユが多いそう、耳川に浮ぶ川舟の上から、坪谷川の早瀬でつりざおをたれて、ともつりをする光景はまさに初夏の風物詩といえます。塩焼きのアユの香り、セゴシのアユの味。食通にはこたえられない川魚料理でしょう。

上つ瀬と下つ瀬に
居りてをりをりに
呼び交しつつ父と
釣りなき 牧水



信頼を全身にうけて

新しい町長・町議会議員きまる

わたしたちの町の町長と町議会議員の新しい顔ぶれがきました。
統一地方選挙を迎えて、4月27日の投票によってきましたもので
す。さっそく紹介をかねてアンケートを試みました。

四月二十七日を投票日とした東郷町長および東郷町議会議員の選挙は、即日開票の結果新しい顔ぶれがきました。
町長選挙では、新人二人が立候補しましたが、前町助役の木村誠さんが初当選し、今後四年間町政を担当することになりました。
一方、町議会議員選挙では二十六人が立候補。開票の結果、現職七人、元一人、新人十人がそれぞれ新しく議席につくことになりました。
身近かな選挙だっただけに関心も高く、投票率は九六・三〇%と前回を〇・三五%上回る好成績でした。内訳は男が九五・六二%、女が九六・九〇%。下渡川の女は一〇〇%の投票率でした。



木村 誠
小野田・52歳

①、このたび、皆さまの力強いご支援により、東郷町長として町政をおあずかりすることになった。ここに厚くお礼を申しあげるとともに、微力ながら、お約束した事項について一つ一つを確実に解決していきたい。
そのために、町財政の窮迫する中ではあるが、心を新たに、当面するべき懸案事項と取りくみ「生きがいのある東郷町をつくる」ため、全力をあげたい。
②、産業の振興、社会教育の充実、公共施設の整備充実、へき地、へん地の振興、過疎対策。



寺原 国義
鶴野内 46歳
無・農業

①、町民との話し合いの場を広め町民とともに町政に参画し、明日の町づくりに精進したい。
②、生産基盤の確立と道路網の整備。▼農工併進施策。▼社会福祉の充実。▼青少年教育。
③、町民の声を町政に反映させる豊かな町民生活の確立に努める。
④、農工併進の実を上げるために発想の転換をはかる。▼地域の特性を生じた農業の振興。▼教育の振興。▼道路整備の促進。



甲斐 定巳
坪谷 45歳
無・農林業

①、明るい豊かな町づくりに議員としての使命を果したい。
②、農林業振興と企業誘致で、過疎の悩みをなくしたい。
③、社会教育に力を注ぎ、各種民主体の育成向上にあたる。

町長と町議会議員選挙における各候補の得票数はつぎのとおりでした。

▶町長選挙▶

当選 2572票 木村 誠
次点 2133票 中田 豊
投票総数4740、有効投票4705、無効投票35。

▶町議会議員選挙▶

当選 252票 釜瀬清美 元
当選 250票 寺原国義 現
当選 248票 甲斐定巳 新
当選 228票 海野与七 新
当選 224票 黒木九一 新
当選 205票 矢野貞夫 現
当選 197票 畝原昭則 現
当選 195票 原田昇 現
当選 190票 矢野日好 現
当選 187票 黒木利男 現
当選 186票 川口利雄 新
当選 185票 清水徳男 新
当選 179票 河野定男 新
当選 176票 橋口昭夫 新
当選 173票 黒木芳雄 現
当選 171票 橋口登 新
当選 163票 山田年雄 新
当選 163票 黒田功 新
当選 159票 松原千三郎 現
次点 154票 吉田和幸 新
154票 新名哲朗 現
147票 谷口久雄 現
143票 山元辰盛 現
140票 吉田寿美 新
138票 三浦得栄 現
96票 中谷芳雄 元
投票総数4740、有効投票4707、無効投票32。(小数点以下は切り捨てています。)



海野 与七
寺 迫 50歳
無・農業

①、町民の代表として自覚をもち、町民の声を素直に受止め、誠意をもって町政に反映させたい。
②、町道の整備と舗装。▼人の和を重んずる社会教育をすすめる。▼農林業の振興。



畝原 昭則
小野田 46歳
無・農業

①、過去の体験を生かし、初心にかえって「過疎なき魅力ある東郷町」実現のため私の情熱をささげる。②、道路網の整備充実。▼農林業の近代化と農工併進施策。▼心身ともに豊かな人づくり。



黒木 利男
寺 迫 48歳
無・農業

①、全町民が温い連帯の輪をひろげ、みんなが協調することによって、物も心も豊かな東郷町をつくりたい。このことを政治信条として努力していく。
②、地域格差の是正をはかる。



河野 定男
越 表 59歳
無・農業

①、町民の代弁者として、カゲの声を町政に反映させたい。
②、町・農林道の整備促進。▼下渡川地区の電話新設。▼公民館の建設。▼しいたけ原木林確保のための苗木の無償配布。



橋口 登
福 瀬 58歳
無・農業

①、現実と立脚し、町民の誰もが政治の恩恵をうけられるよう満身の情熱を町政に傾注する。
②、工場誘致に全力をあげ、将来公害のない東郷町発展のため重点的にとりくみたい。



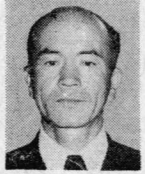
矢野 貞夫
坪 谷 45歳
無・農林業

①、過去の体験をもとに、全知全能を傾注し、是々非々の立場でのぞみたい。
②、幼児、学校、社会教育の振興。▼農林業の振興と道路網の整備促進。▼社会的公正の是正。



矢野 日好
福 瀬 56歳
無・商業

①、地域格差をなくし、不公平のない住民の繁栄をのぞむ。
②、道路網の整備。▼社会教育の向上。▼町民福祉と環境の改善。▼中小零細企業の育成。▼美しい自然の風美を守る。



清水 徳男
羽 坂 46歳
無・農業

①、町民生活の向上と安定のため、明るく、住みよい東郷町づくりを目標にして努力する。
②、畜産と養蚕の振興。▼道路網の拡充と整備。▼教育施設の整備強化。▼福祉の充実。



黒木 芳雄
迫野内 60歳
無・農業

①、住民自治の精神を基本にして、真の代弁者として町民の声を町政に反映させたい。
②、住民福祉の向上。▼民主体の育成と強化をはかる。▼農林業の振興施策を推進。



黒田 功
田 野 51歳
無・農業

①、明るく住みよい町づくりのため、町民の奉仕者、代弁者としてつねに住民との話し合いをもちその声を町政に反映させたい。
②、農林業の振興。▼道路の整備と拡充。



黒木 九一
寺 迫 45歳
無・農業

①、豊かな町づくりのため、温かい思いやりの心で町民の相談相手となり、町民の日常の声を町政に反映させたい。②、農林業の振興。▼教育の問題。▼道路網整備。▼町民福祉の推進。



原田 昇
鶴野内 52歳
無・農業

①、町民の意志を町政に反映させ、過疎のない、住みよい、豊かな郷土づくりに努力する。
②、町財政の確立。▼農林畜産業の振興。▼交通網の整備。▼学校教育、社会教育の充実。



川口 利雄
迫野内 45歳
無・農業

①、住みよい町づくりのため町民の声を町政に反映させ、地域の発展と町民福祉の向上に全力をつくしたい。②、対話の町政。▼老人福祉の充実。▼青少年教育の向上。▼自然保護の推進。



橋口 昭夫
仲 深 48歳
無・農業

①、町政に対する町民の考えを基本に、町民とともに町政に参画したい。②、社会教育の充実。▼農林業の近代化と産業基盤の整備。▼青少年が気力と心のゆとりをもてる町づくり。



山田 年雄
迫野内 55歳
無・農業

①、町民のための政治が行なわれるよう、過去の経験を生かし、町民の意志を議会に反映させるよう努力する。②、農林業の近代化促進。▼県・町・農林道の整備。▼町民福祉の向上。

議長に黒木利男さん

改選後はじめ 各常任委員などもきまる

町長・町議会議員の改選後はじめての町議会が、五月十三日に開かれました。この日は全議員が元気な顔をそろえ、正・副議長や各常任委員のメンバー、それに議員選出の監査委員など各種委員をきめました。

このほか、昭和四十九年度一般会計補正予算、東郷町税条例の一部を改正する条例など七件の専決処分と町公平委員会委員の選任など三つの案件も審議され、原案どおり、承認・可決されました。

改選後の初議会は、午前十時から議会議場で開かれました。

まず、最年長の釜瀬清美議員を臨時議長に選び、正・副議長の選挙に入りました。

木利男議員が過半数を得て新しい議長に就任することになりました。ついで行なわれた副議長の選挙では、これも投票の結果、過半数を得た矢野貞夫議員が副議長に選出されました。

黒木新議長は、昭和三十四年以來、連続五期当選しており無所属。矢野副議長も無所属で、連続三期当選です。

ところで、この議会は初議会で、各種委員会の委員や組合議員などをつぎのとおり互選しました。

▼常任委員会委員
委員長・山田年雄、委員・矢野日好、清水徳男、海野与七、矢野貞夫。

▼文教厚生 委員長・黒木芳雄、副委員長・橋口昭夫、委員・釜瀬清美、橋口登、河野定男、黒木利男。
▼農林土木 委員長・畝原昭則、副委員長・原田昇、委員・黒田功、黒木九一、甲斐定巳、川口利雄。
▼国営開拓パイロット事業促進特別委員会
委員長・釜瀬清美、副委員長・黒木九一、委員・橋口登、畝原昭則、寺原国義、山田年雄、川口利雄、海野与七、矢野貞夫。
▼広域行政調査特別委員会
委員長・原田昇、副委員長・河野定男、委員・矢野日好、清水徳男、黒木芳雄、黒田功、橋口昭夫、甲斐定巳、黒木利男。

▼日向・東郷衛生施設組合 議員・黒木利男、黒木芳雄。
▼延岡・日向地区伝染病隔離病舎組合 議員・黒木利男、黒木芳雄。
▼矢野日好議員を 監査委員に選任
この議会で、つぎの三議案も提案され、いずれも可決されました。
本町公平委員会委員の選任では黒田功さんの後任に釜瀬の直野喜一郎さんが選ばれました。
本町の人権擁護委員として小野田の福良善男さんを推せんしました。

町議会議員から一名選出する町監査委員の選任では、矢野日好議員が選ばれました。
このほか、昭和四十九年度一般会計補正予算、同国民健康保険病院事業会計補正予算、同国民健康保険特別会計補正予算、硯野地区農道舗装工事請負契約の変更、赤松地区農道新設工事請負契約の変更、町税条例の一部を改正する条例、町国民健康保険条例の一部を改正する条例など、七件の専決処分が町長から報告され、議会の承認をうけました。

町・県民税が決まりました

昭和50年度の町・県民税の納付額が決まりましたので、今月中に通知書をお届けします。

町・県民税は、その年の1月1日に本町に住所のある人に賦課されます。この税金の算出の基礎となる所得は、前年の1月1日から12月31日までの間に得られた収入金です。

本町では3月15日までに地区ごとに出張し、納税者と面接のうえ町・県民税の申告受付をしましたが、その申告書にもとづき税額を決定したものです。

納期は年4回（給与所得者の特別徴収は12回）に分けています。1期が6月30日、2期が8月31日、3期が10月31日、4期が来年1月31日です。なお、納期のきていない分の税金を前納いたしますと、報奨金をお支払いします。

この町・県民税の賦課について異議があるときは、納税通知書を受取った日から60日以内に文書で異議の申立てをすることができます。そのほか税金のことで不明なことは税務課へお問合せください。電話5677

月末で締めきり

新五年年金の保険料納付

新五年年金の保険料納付が、今月の30日で締めきられます。

この年金をフィにしますと、今後いっさい拠出制の年金から救済されるみちはなくなってしまう。明治39年4月2日から明治44年4月1日までに生れた人で、新五年年金に加入している人は、忘れないように保険料を納めてまいりましょう。

保険料は5年分5万5千円です。

町税条例の一部が改正されたことにより、個人住民税の控除額が引上げられ（減税措置）、軽自動車税のうち二五〇CC未満の月割課税がなくなりました。

保育園にプレゼント

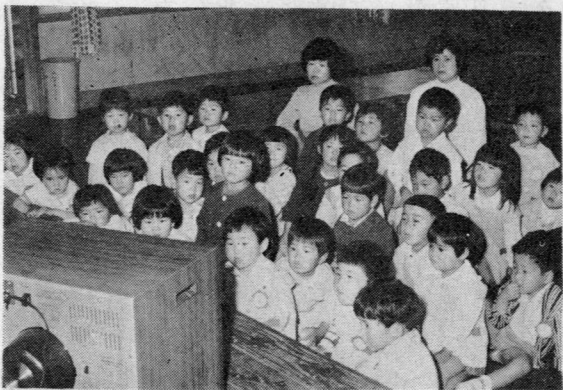
町社協がカラーテレビ贈る



町社会福祉協議会が鶴野内保育園と坪谷保育園にカラーテレビをそれぞれ贈りました。このテレビは、町社会福祉協議会によせられた香典返しなどの善意をもとに購入されたものです。

いままでは白黒テレビしかなかった両園の園児たちも、この心のこもったプレゼントに大喜びで、おおかあさんといっしょなどの幼児番組を、くい入るようなまなざしで見せていました。

町民からの善意を、昨年はおとしよりのため寝台と車イス購入にあてましたが、こしはこどもたちのためにいかしたものです。園児たちにとっては、こどもの日の愛のプレゼントになりました。



中学生の自転車点検

80%以上が整備不良



町交通安全対策協議会が、春の全国交通安全運動のおこなわれていた五月十七日、中学生の自転車の一斉点検をしたところ八〇%以上が整備不良とわかりました。不良車には悪い箇所をチェックしたカードが渡され、整備して再点検を受けるよう注意しました。中学校では毎年二、三回の安全点検を実施していますが、ブレーキやライト、反射器など事故につながる整備不良が目立ちました。

昨年、県内で交通事故にあった自転車は六百九十四件、そのうち中学生は七十七件で二人死亡しています。学校では保護者に不良車の整備をよびかけています。

郷土のあゆみ (30)

塩月儀市

十三 昭和時代③

年を追って、戦争はいよいよ激しくなり、日一日とわが国は不利となりました。

昭和十九年には沖繩からの疎開者百二十人を受け入れ、そのうち学童疎開は福瀬と坪谷の国民学校に収容し、一般疎開者は小野田と鶴野内に住ませました。村はその保護費として二千元を支出しました。

青壮年はほとんど応召や徴用にかかり、村にいて農耕に従事する者は老幼婦女のみとなりました。そのため生産力は低下し、物資は欠乏、生活は急速に窮屈となりました。学生は学業を捨てて工場や農村に動員されて、労力の奉仕をしました。

齢五十をこえた者が警防団員となり、敵機来襲の監視や伝令に従事しなければならぬありさまでした。郷にある者は、老幼男女を問わず竹やりの訓練を始め、防空ごうはいたる所に築造されました。

金、銀、銅、鉄など、金属の供出はいよいよ急になり、最少限度の生活必需品以外は全て献納し

ました。プラチナの入函を抜いて献納した村民もいました。昭和二十年になると敗戦の色はいよいよ濃くなり、敵機の来襲も日ごとにしげくなって、村の上空でもたびたび空中戦が行なわれました。四月二十六日、数個の時限爆弾が冠岳のそこそこ投下されましたが、滝下の農家一軒が全壊したのみで、人畜には被害ありませんでした。

八月十五日無条件降伏。支那事変が始まって終戦までの間、産業、経済は戦争遂行目的に集中されました。

昭和十二年の本村の農林産物生産高は、米二万八千三百三十二石、麦二千九百八十三石、カンシヨ、二十八万貫、雑穀千八百石、藪千七百八貫、子牛百六十六頭、木炭七十二万貫、しいたけ八十貫でした。

昭和十四年以降は、毎年増産計画がたてられました。昭和十四年は米、小麦、カンシヨ、芋麻（ちよま）、十五年と十六年は米、小麦、裸麦、カンシヨ、芋麻、大麻、十七年は米、小麦、裸麦、カンシヨ、芋麻、大豆、菜種、十八年は水稲、陸稲、大豆、トウモロコシ、カンシヨ、大麻となっています。

お知らせ



福祉係が出張受付

児童手当の現況届と老人医療費受給者証の更新手続きの受付を、次の日程でおこないます。

児童手当を受給している人は印かんと被保険者証を、老人医療費の適用を受けている人は印かん、被保険者証、受給者証(黄色)をご持参ください。

- [6月23日] 寺迫 寺迫公民館・午前9時30分~11時、▽福瀬 福瀬公民館・午後1時30分~3時。[24日] 小野田 老人福祉館・午前9時30分~11時、▽鶴野内 鶴野内保育所・午後1時30分~3時。[25日] 迫野内 迫野内公民館・午前9時30分~11時、▽八重原 八重原公民館・午後1時30分~2時、▽田野 田野公民館・午後2時30分~3時。[26日] 羽坂 羽坂公民館・午前9時30分~11時、▽仲深 仲深公民館・午前1時30分~3時。[27日] 坪谷 坪谷保育所・午前9時30分~11時、▽越表 見洗集会所・午後2時30分~3時30分

▽下渡川 下渡川集会所・午後1時30分~2時。

身体障害者の巡回相談

宮崎県身体障害者福祉センターでは、身体障害(内部障害は除く)や精神障害、筋ジストロフィー症などで困っている人のため、医学的診査、障害程度の判定、補装具交付の要否をおこない、あわせてその更正に必要な総合的な相談に応じます。

期日 6月17日 場所 老人福祉館 受付時間 午前9時30分~12時

町職員3人募集します

町では、つきによって町職員三名を募集することになりました。

募集要項

職種と採用予定人員 事務職員・町長部局 一名、教育委員会部局(幼稚園勤務) 一名、自動車運転手 一名。

受験資格 いずれも東郷町内に居住可能な人。①町長部局の事務職員は、昭和二十年四月一日から昭和三十三年三月三十一日までの出生者で、高校卒以上の学力を有する人。②、教育委員会部局の事務職員は、昭和二十五年四月一日から昭和三十年三月三十一日まで

今月の納税

町県民税 一期 納期 六月三十日

有し、幼稚園教諭免許を有する人 ③、自動車運転手は、昭和十五年四月一日から昭和三十三年三月三十一日までの出生者で、第一種大型免許、第一種大型特殊免許所有者。新制中学校卒業以上の学歴です。

▼受験手続と受付期間 願書(町役場総務課で用意している)に自筆履歴書を添えて、六月七日までに総務課へ提出してください。

▼試験方法 試験は六月十日、午前九時より町役場で行ないます。試験科目は、事務職員が国語、数学、社会、作文、自動車運転手は社会、作文。

人口

Table with population statistics for May 31, 1975, including male, female, and total counts, and household numbers.

戸籍たより

四月届出分

Table listing birth records for April, including names of children and their parents.

ありがとうございます

福瀬の糸平一彦さんから

福瀬の糸平一彦さんから(鉄 恵さん・64歳で死去) 八重原の青柳貞治さんから(新太郎さん・9歳で死去) 坪谷の海野 真さんから(サイさん・74歳で死去) 鶴野内の伊東忠作さんから(マ シさん・84歳で死去) この四件は、町社会福祉協議会の事業資金へご寄贈いただきました。ありがとうございます

結婚おめでとう

Table listing wedding announcements with names and locations.

冥福を祈ります

Table listing obituaries with names, ages, and locations.